

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡB（SeminarⅡB）		
ナンバリングコード	E21202	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2 年／後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002551	クラス名	徂徠ゼミ
担当教員名	徂徠 三十六		
履修上の注意、 履修条件	ゼミナール募集の手続きに沿って志望すること。 無断欠席をしないようにしてください。ゼミを欠席する場合は、必ず事前に連絡をするようにしてくだ さい。		
教科書	ゼミのなかで指示します		
参考文献及び指定図書	川上 元郎、小松 原仁「新版 色の常識 第2版」(日本規格協会) 越智 宏、黒田 英夫「図解でわかる画像圧縮技術」(日本実業出版社) 大村平「確率のはなし」(日科技連)		
関連科目	情報リテラシー1、情報リテラシー2、統計学		

○基本情報		
授業の目的	情報処理の場面における人間と情報機器(コンピュータなど)とのインターフェースを考えます。その 際の人間の感覚・知覚特性、さらに進めて認知特性がどのようなものであるかを解明したり、その 応用を考えるのが当ゼミの最終目的です。(ただし心理学的過程の解明までは及びません) そうしてその集大成として認知科学・人間工学分野の「卒業論文」を作成します。 また、その研究結果を発表会にて発表します。	
授業の概要	ゼミナールⅡBでは人間の知覚のうち、時間の知覚について学習します。 また認知科学を勉強する前段階として、人間と機械(道具)との関係＝インターフェースを学習しま す。 Powerpoint作成法について学習します。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員に よる授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試 験・中間確	提出物 (レポート・ 作品等)	無形成果 (発表・そ の他)
【関心・意欲・態度】	3年間の「ゼミナール」全体をつうじて、 自主的積極的に問題解決に取り組む姿勢を育みます。			20点
【知識・理解】	3年間の「ゼミナール」全体をつうじて、最終的に「卒業研究」 をまとめ上げるために必要な各種知識を身につけていきま す。		40点	
【技能・表現・ コミュニケーション】	3年間の「ゼミナール」全体をつうじて、 卒業研究内容をわかりやすく説明する技術を習得していきま す。		20点	
【思考・判断・創造】	3年間の「ゼミナール」全体をつうじて、数理的・論理的思考力 を身につけ、それによる問題解決能力を備えられるように成長 していきます。		20点	
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
認知科学関連課題のレポート 提出内容に関しては、最終回に講評します。 受講姿勢、小テスト				

○その他
メールにて返答できることは、メールにて回答します。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡB（SeminarⅡB） 徂徠 三十六	授業コード	E002551
学修内容				
1. 時間の知覚 心理的時間とは				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
2. 時間の知覚 時間評価の実験法				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
3. 時間の知覚 情報機器と時間評価				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
4. 時間の知覚 「パーソナルテンポ」、「タイミング」について				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
5. 時間の知覚 2つのパラダイム---予期時間と追想時間				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
6. 時間の知覚 過去の研究例とそこからの結論				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
7. 時間の知覚 タイプAとは？				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
8. 時間の知覚 タイプAと時間知覚				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡB（SeminarⅡB） 徂徠 三十六	授業コード	E002551
学修内容				
9. 時間の知覚 具体的研究 その1				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
10. 時間の知覚 具体的研究 その2				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
11. 「PowerPoint活用法」その1 PowerPoint 入門(プレゼン方法)、アウトラインが意外と便利であること、スライドの種類 コンテンツの中などのレベル、オンライン画像、図形、ワードアート、画像(写真) 写真のトリミング・加工				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
12. 「PowerPoint活用法」その2 写真の切り抜き 写真の型抜き アニメーションー動き1ー 画面切り替えー動き2ー スライドマスタ				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
13. 「PowerPoint活用法」その3 目次、リンク(スライド間)、スマートアート、グラフ、グラフ・スマートアートのアニメーション 表、スライド背景の加工 ワク(プレイスホルダー)の加工				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
14. 「PowerPoint活用法」その4 スライドショー実行中の操作 時間設定、リハーサル スライド限定設定と目的別スライドショー リンク先から自動的に最初に戻る方法				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、次回に解答を解説または配布				
約4時間				
15. ゼミナールⅡAおよびⅡBまとめ 前期から学んできたこのゼミナールについて総まとめをします。 また後期のゼミナールⅡBに関して小テストを実施します。				
予習 不要				
復習 配付資料＝演習課題4時間、解答は配布				
約4時間				
16.				
予習 不要				
復習				